

2022年2月10日

各 位

会 社 名 株式会社 ビジネス・ブレイクスルー  
代表者名 代表取締役社長 柴田 巖  
(コード番号 2464 東証第一部)  
問合せ先 執行役員 徳永 裕司  
( TEL. 03-5860-5530 )

## 連結子会社による孫会社の吸収合併に関するお知らせ

当社の連結子会社である株式会社 IT プレナーズジャパン・アジアパシフィックは、2022年4月1日を効力発生日として、同社の100%子会社である日本クイント株式会社を吸収合併することを決議いたしましたので、下記のとおりお知らせいたします。

### 記

#### 1. 合併の目的

当社グループは、2021年12月17日発表の「中期経営計画 22-24(概要)」において、「University 事業系」、「法人向け人材育成事業系」、「英語教育事業系」、「インターナショナルスクール事業系」、「IT マネジメント事業系」の5つを重点強化領域に、2025年3月期に売上高100億円、営業利益10.5億円、当期純利益7億円の達成を業績目標としております。

(株)ITプレナーズジャパン・アジアパシフィック(以下「ITPJ」という。)は、2021年11月に日本クイント(株)(以下「QJ」という。)を完全子会社化し、両社の資本・業務提携により、ITサービスマネジメントの世界的なベストプラクティスである「ITIL®」の認定研修事業におけるITPJとQJを合わせたシェアは日本最大級となりました。

当社グループの重点強化領域の一つである「IT マネジメント事業系」を担うITPJとQJの組織を一体化することにより、顧客基盤、営業チャネルの統合的な活用のほか、保有する教育コンテンツを総合的に組合せ、企業の組織・人材全体におけるデジタルトランスフォーメーションの推進に寄与するソリューションの提供など互いの強みを最大限に活用し、IT マネジメント領域の一層の強化と同領域における研修事業のシェア拡大を目的に、ITPJとQJを経営統合するものであります。

#### 2. 合併の要旨

##### (1) 合併の日程

合併契約承認取締役会決議日(当社)	2022年2月10日
合併契約締結日(合併当事会社)	2022年2月10日
合併期日(効力発生日)	2022年4月1日

##### (2) 合併の方式

株式会社ITプレナーズジャパン・アジアパシフィックを存続会社とする吸収合併方式で、日本クイント株式会社は解散いたします。

- (3) 本合併に係る割当の内容  
日本クイント(株)は、(株)IT プレナーズジャパン・アジアパシフィックの100%子会社であるため、新株式の発行及び金銭等の交付は行いません。
- (4) 合併に伴う新株予約権及び新株予約権付社債に関する取扱い  
該当事項はありません。

### 3. 合併当事会社の概要

(1) 名 称	(株)IT プレナーズジャパン・アジアパシフィック	日本クイント(株)
(2) 所 在 地	東京都千代田区二番町3番地	東京都千代田区神田神保町一丁目13番地2号文銭堂ビル
(3) 代表者の役職・氏名	代表取締役 岡本 宗之	代表取締役 最上 千佳子
(4) 事 業 内 容	IT マネジメント領域における企業向け研修教材の開発と販売	IT マネジメント領域における企業向け研修サービス及びコンサルティング
(5) 資 本 金	10 百万円	1 百万円
(6) 設 立 年 月 日	2006 年 6 月 15 日	2004 年 8 月 9 日
(7) 発 行 済 株 式 数	200 株	200 株
(8) 決 算 期	3 月 31 日	3 月 31 日
(9) 大 株 主 及 び 持 ち 株 比 率	(株)ビジネス・ブレイクスルー 100%	(株)IT プレナーズジャパン・アジアパシフィック 100%

### 4. 合併後の状況

本合併後の存続会社の名称、所在地、代表者、事業内容等に変更はありません。

### 5. 業績に与える影響

本合併が当社グループの2022年3月期の業績に与える影響につきましては、現在精査中であり、業績予想の修正が必要となった場合は、速やかに開示いたします。

以 上

(注) 上記の予想は現時点において入手可能な情報に基づき算出したものであり、多分に不確定な要素を含んでおります。実際の業績等は、今後の様々な要因により上記予想数値と異なる場合があります。